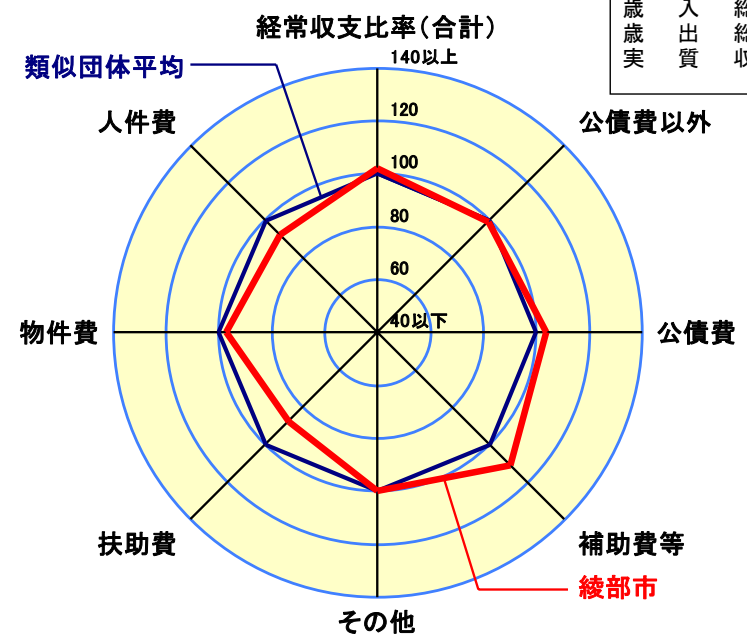
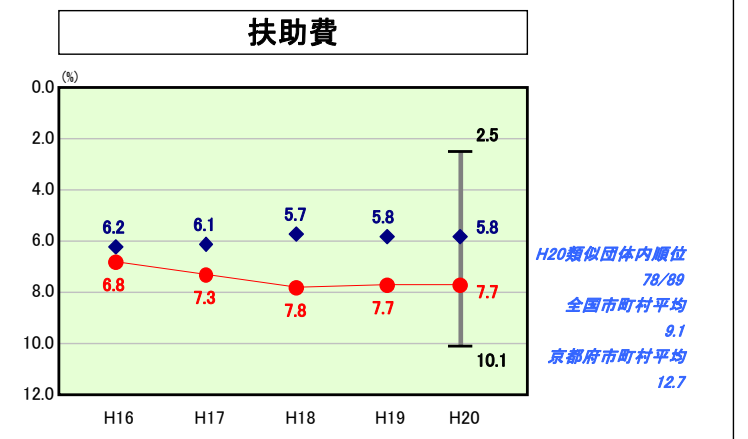
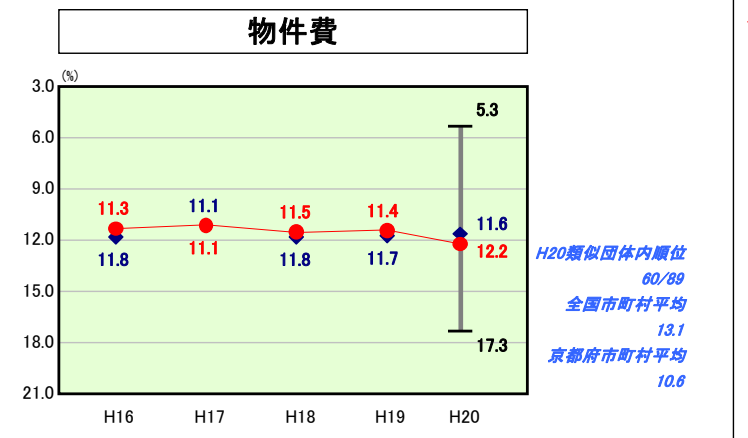
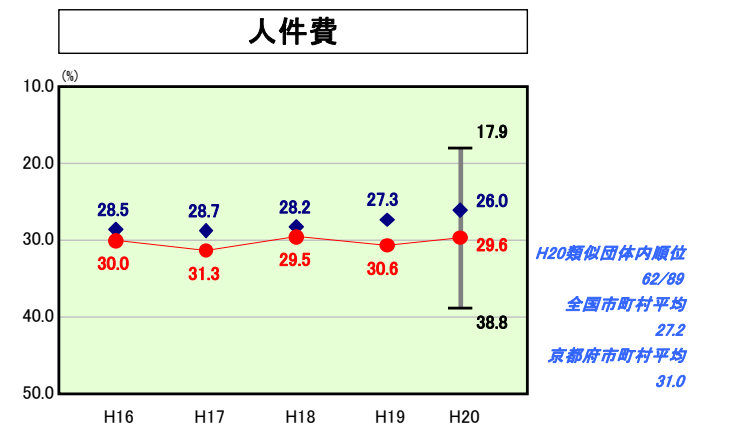
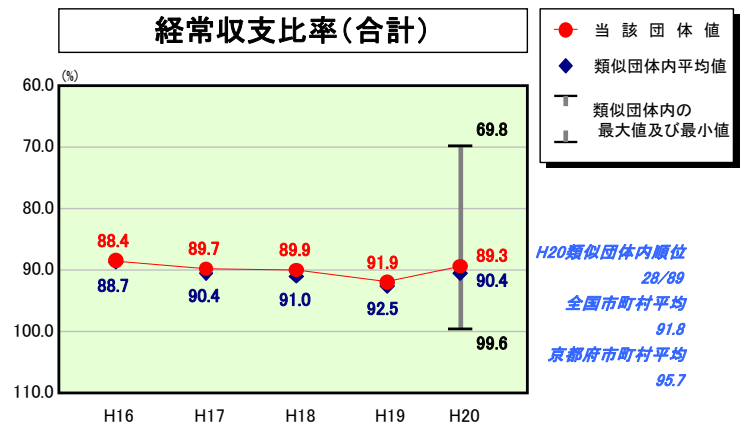


# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

## 経常収支比率の分析

人面標準	口積	37,453 人(H21.3.31現在)
歳入総額	規模	347.11 km <sup>2</sup>
歳出総額		9,442,429 千円
実質収支		14,903,463 千円
		14,800,825 千円
		56,445 千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

**【人件費】**  
人件費については、類似団体平均を大きく上回っている。近年の退職者数の状況による市町村職員退職手当組合負担金が増加したものの、平成22年度に職員数を380人程度にすることを旨とし、前年度対比8人の削減や特別職等の報酬、管理職手当のカットなど抑制に努めたことにより、前年度対比1.0ポイント減少した。

**【物件費】**  
物件費については、類似団体平均を上回っている。原油高騰の影響によるクリーンセンター等施設管理費の増加や新システムの導入による情報化推進経費等が増加したことにより、前年度対比で0.8ポイント増加している。

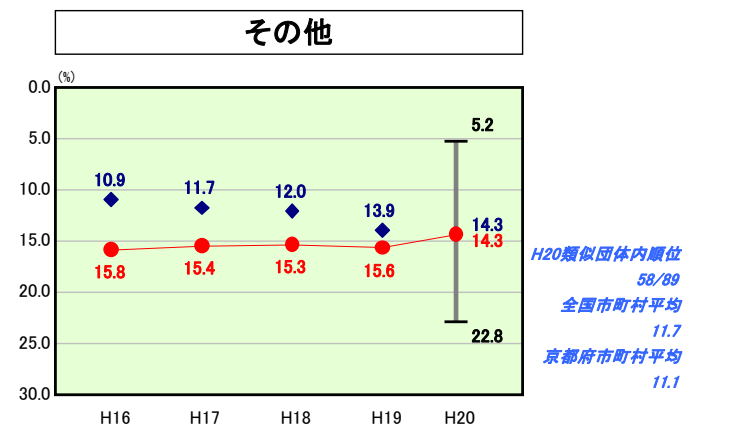
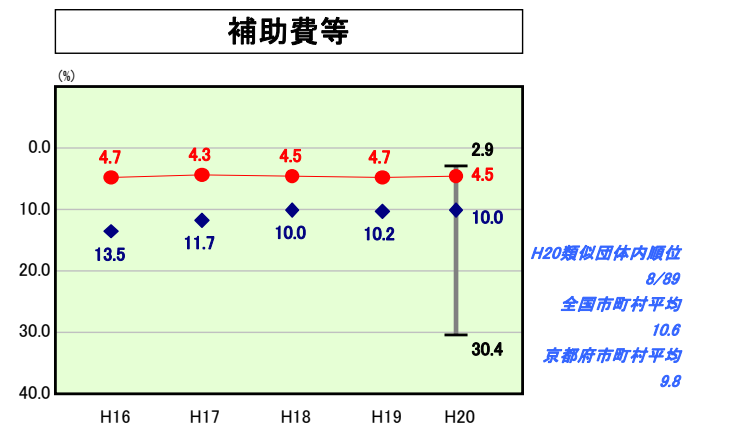
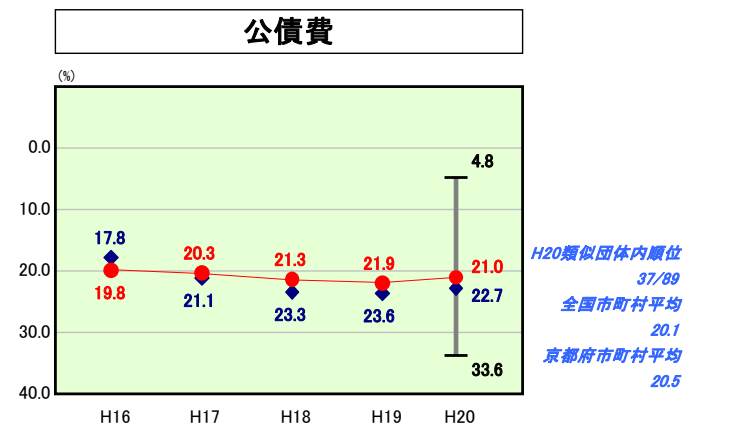
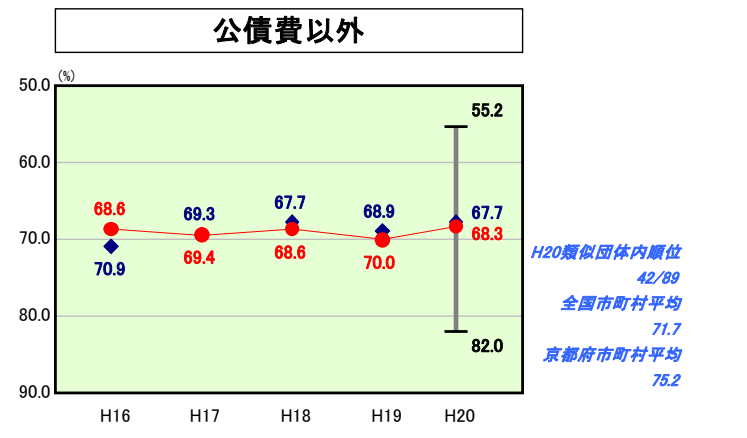
**【扶助費】**  
扶助費については、類似団体平均を大きく上回って推移している。近年比率は横ばい傾向であり、生活保護における生活扶助費等が増加したものの、民間保育所の廃園等により保育所費が減少し、前年度と同率となった。

**【補助費等】**  
補助費等については、類似団体平均を大きく下回って推移している。市税前納報奨金の廃止や民間保育所の廃園による運営補助金の減少により、前年度対比で0.2ポイント減少している。

**【公債費】**  
公債費については、類似団体平均を下回っている。建設事業の選択、地方債発行の抑制に努めるとともに、繰上償還や借換などに積極的に取り組むことにより、元利償還が減少し、前年度対比で0.9ポイント減少している。

**【その他】**  
その他に係る経常収支比率については、類似団体平均と同額となった。重点施策として取り組んでいる下水道事業特別会計等に対する繰出金に加え、住宅・工業団地事業特別会計への繰出金が大きく影響している。今後も引き続き、各特別会計において健全化を図るとともに、住宅・工業団地の販売促進を強化し一般会計からの繰出を抑制するよう努める。

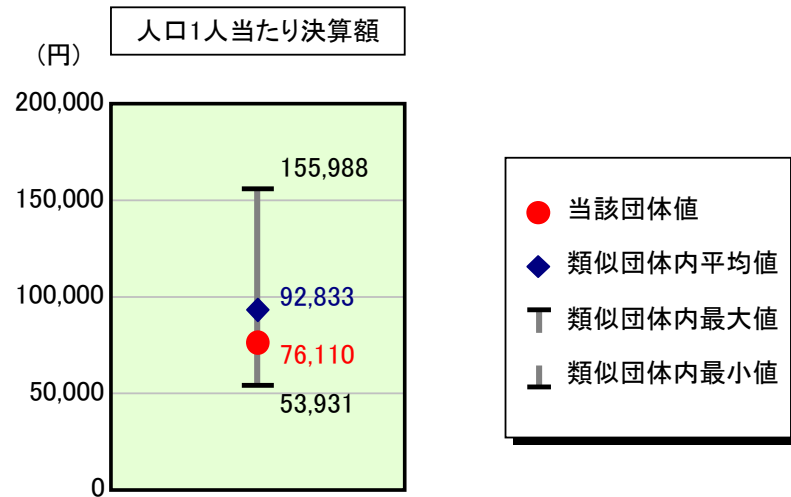
**【普通建設事業費】**  
普通建設事業費については、キラリふるさと債道路整備事業や高津小貝線整備事業などの大型事業の完了により事業費が減少したことにより、類似団体平均を下回っている。引き続き、建設事業の選択、抑制に努める。



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

京都府 綾部市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



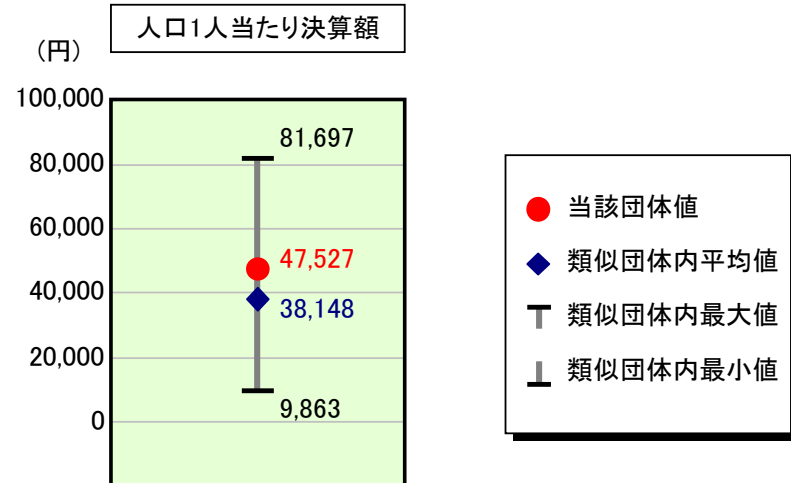
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	3,079,230	82,216	86,128	▲ 4.5
賃金(物件費)	33,445	893	5,108	▲ 82.5
一部事務組合負担金(補助費等)	741	20	6,398	▲ 99.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	1,409	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	22,366	597	3,186	▲ 81.3
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	12,887	344	1,799	▲ 80.9
▲退職金	▲ 298,115	▲ 7,960	▲ 11,195	▲ 28.9
合計	2,850,554	76,110	92,833	▲ 18.0

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	8.60	9.46	▲ 0.86
ラスパイレス指数	96.5	95.8	0.7

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

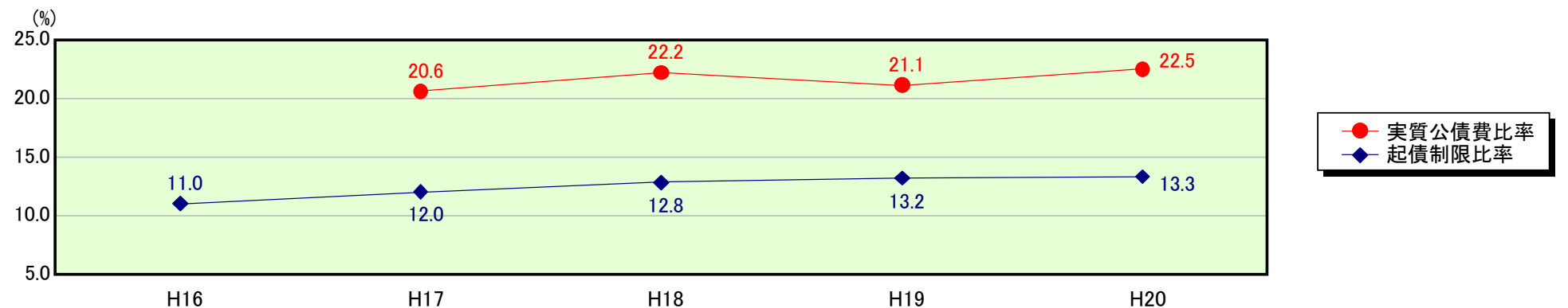


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	1,948,265	52,019	63,504	▲ 18.1
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	10,000	267	28	853.6
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,141,459	30,477	19,951	52.8
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	5,160	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	42,616	1,138	2,433	▲ 53.2
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	97	3	18	▲ 83.3
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,362,409	▲ 36,376	▲ 52,946	▲ 31.3
合計	1,780,028	47,527	38,148	24.6

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

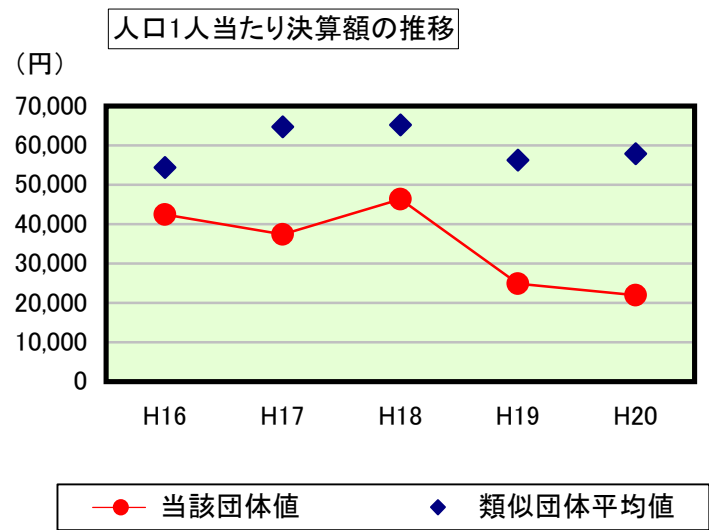
### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

京都府 綾部市

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	1,644,691	42,460	▲ 12.4	54,368	▲ 13.0	0.6
うち単独分	1,104,963	28,526	32.8	38,585	▲ 5.4	38.2
H17	1,441,513	37,408	▲ 11.9	64,690	19.0	▲ 30.9
うち単独分	882,393	22,898	▲ 19.7	39,427	2.2	▲ 21.9
H18	1,773,116	46,372	24.0	65,235	0.8	23.2
うち単独分	1,038,998	27,173	18.7	35,265	▲ 10.6	29.3
H19	940,896	24,880	▲ 46.3	56,233	▲ 13.8	▲ 32.5
うち単独分	672,187	17,775	▲ 34.6	32,240	▲ 8.6	▲ 26.0
H20	822,300	21,956	▲ 11.8	57,848	2.9	▲ 14.7
うち単独分	556,550	14,860	▲ 16.4	33,469	3.8	▲ 20.2
過去5年間平均	1,324,503	34,615	▲ 11.7	59,675	▲ 0.8	▲ 10.9
うち単独分	851,018	22,246	▲ 3.8	35,797	▲ 3.7	▲ 0.1